

モンタナ

INNOVATIVE BY
NATURE

FDI 業界の最新情報 バイオサイエンス

モンタナが長年培ってきた燃料や食料の供給に関する専門知識は、国際的な生物医学研究の専門知識を補完するものです。これは公的機関や民間企業で働く研究科学者や臨床医の献身的でたゆまぬ努力によるものです。

モンタナの2つのR1大学、機敏なバイオ新興企業、定評ある製薬会社では、感染症、神経科学、慢性消耗性疾患、TBI、アルツハイマー病、CRISPR遺伝子編集研究、オピオイド代替薬、がん研究等多くの専門分野で先駆的な研究が進められています。モンタナ州は世界的なCOVID-19対策の最前線にあり、モンタナ州の大学や民間企業が診断テストやワクチンプロトコルを含む様々な対策に取り組んでいます。国立アレルギー感染症研究所のロッキー・マウンテン研究所では、多くの研究グループがCOVID-19パンデミックの様々な側面の研究に重点を置いていました。この施設は、COVID-19やその他の深刻な新興感染症との戦いに不可欠な活動をしているとして、地元、州、国、国際的なメディアで紹介されました。グレートフォールズにあるマクラフリン生物医学研究所は、アルツハイマー病、パーキンソン病その他の変性神経疾患に関する神経遺伝学的研究で全国的に有名なセンターです。



バイオサイエンス

事例：GSK

「新ミズーラセンターを開設し、モンタナで「ビタールート溪谷にサイトを設立以来最近40周年を迎えました。この素晴らしい旅の間地元や州政府、ハミルトンの地域の方々からのサポートは卓越していました。」

-GSK社ハミルトンサイト・ディレクターStephen Brant



本国：イギリス
州内所在地：ハミルトン
買収年：2011年

ハミルトン拠点は、長年にわたりモンタナ州にある製造施設の大幅な拡張が完了間近となっています。ハミルトンサイトは、GSKのアジュバントシステム開発プログラムをサポートしてきた長い歴史があります。ハミルトンのアジュバントシステム生産能力を拡大することで、同サイトは、SHINGRIXを含む主要なワクチンや現在開発中の新しいワクチンに対して、長期的かつ持続可能な供給を継続的に行うことができるようになります。

モンタナについて、多くの人が知っていることを紹介します。

- 平均通勤時間が最も短い州トップ5
- 消費税がないため、アメリカで最も優れた事業税環境を実現している
- 小規模事業を開始するのに最適の州
- 高度な訓練を受けた忠実な労働力により、採用費用を低く抑えることができる
- 常に住みたい州の上位に選ばれている



6位

全米で過去5年間のバイオサイエンス産業成長率

5位 全米でバイオサイエンス学術研究開発費の伸び率

100年

ロッキーマウンテン研究所における感染症研究の歴史と専門性

モンタナ大学 モンタナ 州立大学

全米で11カ所しかない内の1カ所

レベル4

バイオサイエンス研究施設

1位

NIH SBIR
プロポーサル成功率48%

2022年に研究費1億2600万ドルを記録したCarnegie Research Top Tier R1機関である

過去10年間、平均1億ドル/年の研究費で、大学の上位3%に入るR1機関である